

羽曳野市学校図書館ニュース 第28号

令和5年 8月発行:羽曳野市学校司書会

平和を願って 戦争を知る本

人々の暮らしが戦争や紛争によっておびやかされている…、そんなニュースが報道されない日はありません。子どもたちが本を通して、作者の思いや戦争を体験した人々の声に触れることが、これからの世界を生きていく力になってくれればと願っています。



バックナンバーはこちらから

よみかかせに
(約6分)



『ヒロシマ 消えたかぞく』

指田和/著 鈴木六郎/写真
ポプラ社 2019年

家族6人を撮った写真絵本。ほのぼのとした家族の幸せを原爆は奪ってしまった。

よみかかせに
(約17分)

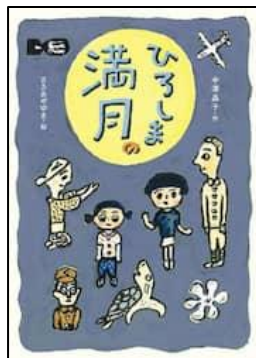


『いわたくんちのおばあちゃん』

天野夏美/作 はまのゆか/絵
主婦の友社 2006年

家族と一緒に写真を撮らない、おばあちゃん。それは、家族が大好きで大切だから。

広島



『ひろしまの満月』

中澤晶子/作 ささめやゆき/絵
小峰書店 2022年

「1945年8月の広島で何が起きたのか」を長寿の亀が小学2年生の女の子に伝える物語。

よみかかせに
(約14分)

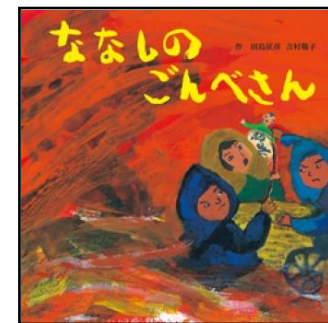


『さがしています』

アーサー・ピナード/作
岡倉禎志/写真 童心社 2012年

被爆遺品の写真絵本。遺品が待ちわびる言葉に、日常を焼き尽くす戦争のことを考えさせられる。

よみかかせに
(約10分)



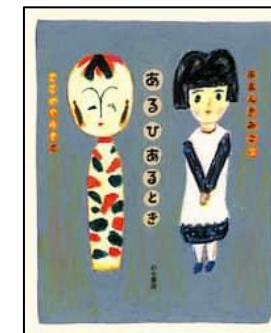
『ななしのごんべさん』

田島征彦、吉村敬子/作
童心社 2003年

脳性まひのももと隣に住む兄弟との生活に戦争が影響し始める。大阪府堺市が舞台。

戦時下の暮らし

よみかかせに
(約8分)



『あるひあるとき』

あまきみこ/文 ささめやゆき/絵
佐藤仁史/解説監修
のら書店 2020年

戦争は、少女から大切なこけしですら奪っていく。作者の大連での経験を元に描かれた絵本。

よみかかせに
(約15分)



『なきむしせいとく』

沖縄戦にまきこまれた少年の物語
たじまゆきひこ/作 童心社 2022年

犠牲者総数20万人以上。多くの住民が犠牲になった沖縄戦。国民学校二年生せいとくが目線で語られる。

沖縄

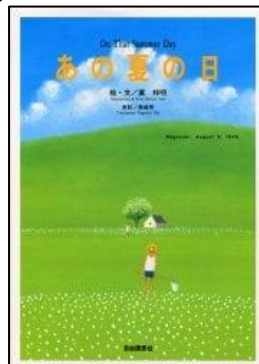


『ももちゃんのピアノ』

沖縄戦・ひめゆり学徒の物語
柴田昌平/文 阿部結/絵
ポプラ社 2022年

ひめゆり学徒隊だったももちゃんの幼少期からの体験を辿る。戦時中の教師の葛藤も描く。

よみかかせに
(約10分)



『あの夏の日』

葉祥明/絵・文 長崎市/英訳
自由国民社 2000年

原子爆弾の恐ろしさとすべてを受け入れたナガサキを優しい色合いで描く。英訳あり。

長崎

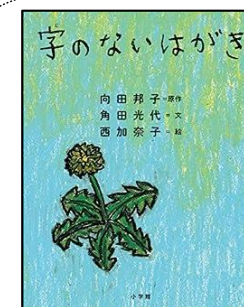


『ナガサキの命 伝えたい、原爆のこと』

吉永小百合/編 筒井茅乃/文
男鹿和雄/カバー絵・挿絵
YUME/挿絵
KADOKAWA 2015年

3歳の茅乃が見た原爆。父である医師「永井先生」の姿。手記・原爆詩集を収録。姉妹編『ヒロシマの風』

よみかかせに
(約6分)



『字のないはがき』

向田邦子/原作
角田光代/文 西加奈子/絵
小学館 2019年

中学校の教科書に載っている作品を絵本に。疎開する幼い妹と、その身を案ずる家族の話。

調べ学習



『「できごと」と「暮らし」から知る 戦争の46か月』

戦い、日常、文化がわかる
大石学、鈴木一史/監修
Gakken 2019年

太平洋戦争開戦から終戦後まで、月ごとの出来事を当時の写真などで紹介。

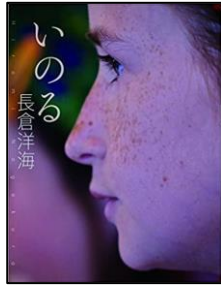
現代の戦争・紛争

よみかせに
(約6分)



『せんそうがやってきた日』
ニコラ・デイビス/作
レベッカ・コップ/絵
長友恵子/訳
鈴木出版 2020年

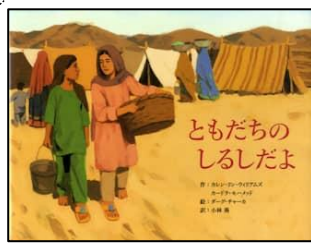
戦争は、ある日突然、大切な家族や、当たり前
の日常を奪ってしまう。
ある少女の目を通し
て、難民の姿を描く。



『いのり』
長倉洋海/文・写真
アリス館 2016年

作者が世界を旅する
中で出会った人びとの
“いのり”。国境を越え、
時を越えてつながって
く思いがある。

よみかせに
(約10分)



『ともだちのしるしだよ』
カレン・リン・ウィリアムズ/作
カードラ・モハメッド/作
ダーグ・チャーカ/絵
小林葵/訳 岩崎書店 2009年

1足のサンダルが引き
合わせた、難民キャンプ
で懸命に生きる少女た
ちの友情物語。

よみかせに
(約7分)



『少女兵士 ピチャ』
かこさとこ/文・絵
文芸社 2023年

現在でも、世界の国々で
は子どもも兵士として戦地
に送られています。
ウガンダに住むピチャが
体験した物語。

平和を願って

よみかせに
(約3分)



『へいわってどんなこと?』
日・中・韓平和絵本』
浜田桂子/作
童心社 2011年

きっとね、へいわってこんな
こと。だれでもごはんがたべ
られる。いっしょにべんきょう
だってできる。
日常にある平和に気づか
される1冊。

よみかせに
(約12分)



『平和の女神さまへ』
平和ってなんですか?
平和と公正をすべての人に
おはなしSDGs』
小出鞠い/作 サトウユカ/絵
講談社 2021年

世界中の様々な時代の
子どもが、戦争について、作
文・詩・手紙などをつづる。
子どもの視点で語られる
戦争と平和の物語。



『戦争をやめた人たち』
1914年のクリスマス休戦』
鈴木まもる/文・絵
あすなろ書房 2022年

クリスマスを祝いたい気持ち
はだれもが同じ。
戦っている相手は敵ではな
く同じ人間なのだ気づかさ
れる絵本。

調べ学習



『絵で旅する国境』
クドル/文 ヘラン/絵
なかやまよしゆき/訳
文研出版 2022年

人が作った国境。壁の
ありようで今の国の関係
がわかる。「地球はひとつ
だよ。」大胆な構図と緻密
なイラストが語りかける。

調べ学習



『地図でわかる
世界の戦争・紛争』
1 ヨーロッパ・アメリカ
ウクライナ紛争、キューバ危機ほか』
小川浩之/監修 汐文社 2023年

世界の各地でまだ戦争
や紛争が起きている。
争いの現状と原因をわ
かりやすく説明。



『SDGsで見る
現代の戦争』
知って調べて考える』
伊勢崎賢治/監修
関正雄/SDGs監修
学研プラス 2021年

第二次世界大戦以降に起
きた戦争の内容と、その結果、
残された問題をSDGsに絡め
て紹介。

よみかせに
(約6分)



『みんなたいせつ』
世界人権宣言の絵本』
東菜奈/構成・訳
渋谷敦志/写真
岩崎書店 2018年

「世界人権宣言」の条
文を簡単な日本語に直
し、世界の子どもの写
真とともに紹介。

よみかせに
(約5分)



『あなたのたいせつな
ものはなんですか?』
山本敏晴/写真・文
小学館 2005年

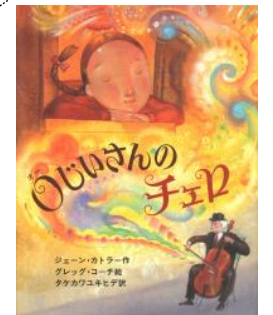
「あなたの一番たいせつ
なものはなんですか?」
読む前と後で、児童が
思う大切なものが変わる
本。

よみかせに
(約13分)



『むこう岸には』
マルタ・カラスコ/作
宇野和美/訳
ほるぷ出版 2009年

大人はむこう岸の
人々を排除するが子ど
も達はいつか、この川に
橋をかける夢を見る。



『Oじいさんのチェロ』
ジェーン・カトラー/作
グレッグ・コーチ/絵
タケカワユキヒデ/訳
あかね書房 2001年

戦火のせまる町の広場
でチェロを弾くおじいさん。
毎日の演奏に人々が
生きる勇気をもらいました。